

2024年4月4日

一般社団法人三重県LPガス協会

会 員 各位

一般社団法人三重県LPガス協会

代表理事 中井 茂平 〈印略〉

2023年度「安全機器普及状況等及び需要開発推進運動等」に関する調査について（お願い）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の活動に対しご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年度におきましても、標記の調査を実施いたします。

つきましては、2024年3月末現在の状況を、別添の調査票にて当協会宛にご報告をお願い申し上げます。

本調査は「保安」、「需要開発」、「取引の適正化」に関し、業界全体の取り組み状況を把握し行政、消費者等へLPガスの信頼性をPRする重要な調査になりますので、全会員事業所さまにおいて必ず（極めて正確に）ご回答をお願い申し上げます。

業務ご多忙のところ申し訳ございませんが、本調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

記

提出期限：2024年4月26日（金）

- ※ 記入用紙のエクセルデータは、協会ホームページ（「会員専用」→「会員様へのお役立ち資料」→「当協会への報告様式について」）からダウンロードできますのでご活用下さい。
- ※ 本調査票記載の注意事項及び本誌裏面記載の注意事項等をよくご確認いただきご記入下さい。

提出先：一般社団法人三重県LPガス協会

〒514-0803 津市柳山津興369番地の2

メール office@mielpg.or.jp

TEL 059-227-6238 / FAX 059-229-4648

以上

（裏面の注意事項をご確認下さい。）

「安全機器普及状況等及び需要開発推進運動等」に関する調査報告書

記入上の注意事項

I 事業所の概要－消費者戸数

「A業務用施設」について

共同住宅と一般住宅以外の施設数を記載して下さい。

メータ1つで業務用と一般用に使用している場合、主たる用途の区分としてください。

「B共同住宅」について

同一建築物内に3世帯以上入居する構造のもの

「C一般住宅」について

質量販売、閉栓消費者は除いて下さい。

VIII 安全機器普及状況等

「①マイコンメータ等」の「設置済戸数」について

マイコンメータⅡ等の感震遮断装置のないガスメータが設置されている場合は、対震自動ガス遮断器との組み合わせであれば「設置済」となります。また、対震自動ガス遮断器とガス警報器連動遮断装置との組み合わせでも「設置済」となります。

「②ヒューズガス栓等」及び「③ガス警報器」の「設置不要戸数」について

「ヒューズガス栓等」の項目で、屋内に燃焼器がない場合、また、「ガス警報器」の項目で、屋内に燃焼器がない場合及び燃焼器が浴室内に設置されている場合は、その戸数を設置不要戸数としてカウントして下さい。

以上

追記

・ 燃焼器具交換・安全機器普及状況等調査報告書

Ⅶ. 容器流出防止地域への対応

①洪水浸水想定区域（想定最大規模）を問わず容器流出防止措置済の施設数については、対象地域の措置済施設数および対象地域外の措置済施設数の合計となります。

正 ⇒ 洪水浸水想定区域の容器流出防止措置済施設(200施設)＋洪水浸水想定区域以外の容器流出防止措置済施設(100施設)＝区域を問わず全ての容器流出防止措置済施設(300施設)

誤 ⇒ 区域を問わず全ての容器流出防止措置済施設(300施設)－洪水浸水想定区域の容器流出防止措置済施設(200施設)＝洪水浸水想定区域以外の容器流出防止措置済施設(100施設)

以上